

オレハノ通信 Vol.10

佐々木まゆみ市議会活動レポート

2015年 2月発行

発行元／仙台市議会公明党市議団 仙台市議会議員佐々木まゆみ
仙台市宮城野区幸町2-21-11 TEL022-707-7462 メールアドレス sasaki@sendai-komei.jp

復興の加速へ、 カー杯走り抜きます！



春の訪れが待ち遠しい頃となりました。この一年も皆様に様々お世話になるかと思いますが、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

仙台市議会の第四回定例会が昨年12月16日に終了しました。都市整備建設委員会では復興公営住宅の抽選結果について質問させて頂きました。本年2月には「第二回一般募集」の抽選会あります。皆様が希望の場所に入居されるのを切に願っております。

また、本年の第一回定例会は2月4日から開会となります。今年は、3月に「第三回国連防災世界会議」が仙台で開催されるため、通常より一週間早く開会となります。しっかりと取り組んで参ります。

「国連防災世界会議」では関連行事を含め、約五万人の方々が世界から仙台に来られます。復興の加速と共に「風化」と「風評」の二つの風を世界に発信する場でもあります。

東日本大震災から間もなく、丸四年となります。

復興公営住宅の整備も進み入居される方々の抽選も行われ、ハード面では着々と復興が進んでおりますが、まだ道半ばです。これからも皆様の「心の復興」のお役に立てられる様、ひとつひとつ丁寧に耳を傾けて参ります。

年の初めに箱根駅伝を応援させて頂きました。毎年ドラマがあり、仲間・攀への思いを画面からも感じ、感動の一瞬一瞬でした。今回は特に私が通信教育在学中の大学が初出場を成し遂げたこともあり、さらに力が入り、また感謝の応援をさせて頂き、胸が熱くなりました。スポーツを通じて元気と勇気をもたらした年頭となりました。

今年はひつじ年です。暖かい羊毛のように、皆様を温かく包み込めるような議員として、これからも働いて参ります。

佐々木まゆみ

- 佐々木まゆみ プロフィール 昭和39年7月仙台市生まれ。平成23年仙台市議会議員初当選（宮城野選挙区）。
【仙台市議会】都市整備建設常任委員。エネルギー政策調査特別委員。広報委員。
【公明党】宮城野西支部支部長。



栞江小学校体育館の屋根改修工事が、いよいよ始まりました。老朽化や震災の影響により雨漏りがする状況でした。地域からの強い要望を受け「災害時には避難所となる小学校の体育館の修繕を速やかに実施せよ」と訴え、工事が始まりました。(12月)



燕沢学区の新年祝賀会に参加し、市議会を代表し挨拶させていただきました。約100名の方々が出席。新春より元気を頂いて参りました。(1月)



仙台市体育館で仙台市成人式が開催され、新成人約7,000人が集まりました。今年仙台市では11,297名の新成人が誕生し、これまで減少続きだった新成人数が、久しぶりに増加。仙台出身の羽生選手も対象者の一人。式典には来られませんでした。パネルコーナーは大賑わいでした。(1月)



幸町市民センターまつり(11月)



楽天ゴールデンイーグルス激励会。市議会議員の有志で構成されている「スポーツ市議の会」主催の激励会を今年も開催しました。ドラフトで入団された9選手が市役所に来庁。昨年は松井祐樹選手が、今年安楽智大選手と、大物新人ルーキーが来られ賑わいました。今年は、優勝だ!!!(1月)



仙台市の食の安全の確保について、宮城県生活協同組合連合会ははじめ、生協あいコープみやぎの代表の方々との意見交換会に参加。(12月)



仙台市が造成する集団移転先の石場地区(若林区荒浜)を視察しました(12月)



来年度予算要望を奥山市長に提出(1月)



幸町・鶴ヶ谷西・榴岡・藤倉(塩竈市)の児童館を利用する子ども達の可愛い作品展示やステージ発表がありました。各児童館の紹介パネルや交流の場もあり楽しい発表会でした。(1月)



新春恒例の仙台市消防出初式に参加。曇り空の中、職員・消防団はじめ約1200名の方々が参列されました。私たちの安全・安心の確保のため日々奮闘されている皆様に敬礼!(1月)

出初式の由来

出初式は明治27年5月、明治10年以來の町火消が生まれ変わり、新しい組織として180名の公設消防組が仙台市に設置されました。翌年1月4日、宮城県庁前において、消防組員の心意気を示すと同時に、士気を鼓舞し、一年間の安全と奮闘を誓い合う目的で、仙台消防組出初式が初めて行われました。その後、ある時は広瀬川両岸で、青葉通あるいは定禅寺通で、西公園でと場所を変更して行われましたが、昭和40年に入ってから市役所前で行われることが恒例となり、現在に至っています。



本年12月に開業する地下鉄の国際センター駅を視察。(12月)



仙台、宮城、東北の食の台所であり「仙台市中央卸売市場」の初セリに参加しました。朝6時半からの魚市場からスタートし、青果・関連事業・花き、食肉と廻らせて頂きました。写真は仙台牛(1月)

「第3回国連防災世界会議」が 開催されます 3月14日(土)～18日(水)

国連防災世界会議とは

国連防災世界会議は、国際的な防災戦略について議論する国連主催の会議であり、第1回(1994年横浜)、第2回(2005年神戸)の会議とも日本で開催されています。第2回会議では、2005年から2015年までの国際的な防災の取組指針である「兵庫行動枠組」が策定されるなど、大きな成果をあげています。

第3回国連防災世界会議では、兵庫行動枠組の後継枠組の策定が行われる予定です。東日本大震災の被災地である仙台市で本件会議を開催することは、被災地の復興を世界に発信するとともに、防災に関する我が国の経験と知見を国際社会と共有し、国際貢献を行う重要な機会となります。



シンボルマークについて

災害に対して強靱(レジリエント)な社会に向けて、人々が共に手を携えて行動を起こすイメージを表しています。また、ロゴに使用されている5つの色は、2005年以来、災害リスク軽減に向けたグローバルな取り組みにおいて中心的な役割を果たしてきた「兵庫行動枠組 2005-2015(HFA)」の5つの優先行動※を表しています。

※兵庫行動枠組の「5つの優先行動」

- 1.防災を国・地方の優先課題に位置付け実行のための強力な制度基盤を確保
- 2.災害リスクを特定、評価、観測し早期警報を向上する
- 3.すべてのレベルで防災文化を構築するため知識、技術、教育を活用する
- 4.潜在的なリスク要因を軽減する
- 5.効果的な応急対応のための事前準備を強化する

県内女性議員によるセミナーなど、多数の関連イベントが開催されます。

詳しくは、同ホームページ(パブリック・フォーラム概要)をご覧ください。

http://www.bosai-sendai.jp/doc/pf_event.pdf

(文書:第3回国連防災世界会議仙台開催実行委員会ホームページより抜粋)